令和7年度　学校　自己評価（集計表）

評価	太字３．５↑	０．２↑	０．２↓	青字２．５↓

NO		評価項目			R６年度			R７年度			比較			学校	学校運営協議会									
		職員	生徒	保護者	職員	生徒	保護者	職員	生徒	保護者	職員	生徒	保護者	次年度へ向けた対応	各委員の評価 1	2	3	4	5	6	7	8	9	各委員からのご意見
1	学校生活	学校生活を楽しんでいる。	学校生活を楽しんでいる。	学校生活を楽しんでいる。	3.40	3.49	3.29	**3.50**	**3.61**	**3.50**	0.10	0.12	0.21	・仲の良さは保ちつつ、固定化した人間関係を崩す取り組みを行う。 ・委員会を活性化し、主体的に動ける機会を創出する。	3	4	4	4	3	3	3			良い
		授業に集中している。	授業に集中している。	授業に集中している。	3.00	3.13	2.98	3.00	3.33	3.24	0.00	0.20	0.26	・落ち着いている半面、発表が少ない。授業者の授業力を向上させ、教材研究などを行い、生徒の発言を引き出す工夫を行う。										学校、生徒、保護者で意見交換ができる場を継続して作っておいてほしい。
		学習の基本的な内容を理解している。		学習の基本的な内容を理解している。	2.73		2.67	2.92		3.09	0.18		0.42	・基礎基本の確認を自主学習等で行う。 ・アウトプット場面を効果的に授業の中で位置づけ、学力の定着を図る。										学習レベルの更なる向上に期待したい。
		友達関係は良好である。	友達関係は良好である。	友達関係は良好である。	3.00	3.71	3.36	3.08	**3.89**	**3.50**	0.08	0.18	0.14	・スキルアップトレーニングを継続する。 ・行事を通して、他学年との交流を図る。 ・自他の良さを認め合えるような取り組みを生徒会などで実践する。										小さなコミュニティの中でも自分の存在を認めてもらおうと頑張っている子供たちをこれからも応援していきたい。
		人権意識が育っている。	人権意識が育っている。	人権意識が育っている。	3.07	3,4	3.33	3.00	3.47	3.33	−0.07	0.04	0.00	・職員の評価が低いので、人権に関する職員研修を実施する。講師招聘も検討する。										学校のルールに生徒が努力して合わせている感じ。受け止めれない、伝わらない部分があることも感じられた。
		挨拶ができている。	挨拶ができている。		2.9	3.50		3.17	**3.64**		0.23	0.14		・町の挨拶プロジェクトをメインに据えて、生徒会を中心に挨拶力向上に取り組む。										
			いやな思いをしている友達がいたら助ける行動ができる。			3.20			3.30			0.10		・周囲の友達等の気持ちも考えて、行動できるようなスキルを身に付ける活動に取り組む。										
		無言掃除ができている。	無言掃除ができている。		2.9	3.16		2.75	3.27		−0.18	0.11		・無言清掃で備わる力を伝えていったり、定期的に無言清掃コンクールを行い、生徒達の意識付けを行っていく。										
		自力登校ができている。	自力登校ができている。	自力登校ができている。	2.9	3.60	3.49	3.00	3.47	**3.55**	0.07	−0.13	0.06	・自力登校チェックに関する調査を行い、現状を視覚的にわかるように伝え、啓発を行う。										
		自転車のルールを守っている。	自転車のルールを守っている。	自転車のルールを守っている。	3.1	3.80	3.60	3.17	**3.67**	**3.62**	0.03	−0.13	0.02	・交通安全教室や集会、日頃の授業等で、安全な自転車の乗り方について指導を行う。また、生活安全委員と協力し、生徒への啓発活動を活性化させる。										
2	家庭生活について	毎日、自学をしている。	毎日、自学をしている。	毎日、自学をしている。	3.2	3.24	2.83	3.25	3.23	**3.62**	0.05	−0.01	0.80	・提出率や学習内容について個人差があるので、 課題の出し方、取り組ませ方の工夫を行う。	3	3	3	3	3	3	3			早寝、早起きは個人差がある。家庭環境も差がある。
		読書をしている。	読書をしている。	読書をしている。	2.9	2.90	1.49	3.00	2.89	1.79	0.07	−0.01	0.30	・よく読んでいる生徒もいるが、少数である。朝自習や授業、スキルアップの時間で図書室の本に触れ・る機会を増やす。										地域で挨拶する生徒は多くなっている。
			「早寝、早起き、朝ごはん」ができている。	「早寝、早起き、朝ごはん」ができている。		3.20	2.69		3.11	2.83		−0.09	0.14	・食育だよりなどを通して啓発などを行っていく。										家庭環境の差、生徒の個人差などがあり、苦労をかけますが、今後ともよろしくお願いします。
		挨拶ができている。	家庭や地域で挨拶をしている。	家庭や地域で挨拶をしている。	2.9	3.60	3.40	3.17	**3.58**	3.28	0.23	−0.02	−0.12	・生徒会役員で決まった挨拶の強化活動をうまく使い、指導につなげる。 ・町の挨拶プロジェクトをメインに据えて、生徒会を中心に挨拶力向上に取り組む。										読書の楽しさを感じるような指導に力を入れてほしい。
		携帯やインターネットの危険性を伝えている。	携帯やインターネットのルール、マナーが守れている。	携帯やインターネットのルール、マナーが守れている。	3.60	3,5	2.85	3.17	**3.53**	2.71	−0.43	0.03	−0.15	・引き続きネットリテラシー教育やネチケットについて、折に触れて指導をしていく。 ・啓発の講演会等を実施する。										自分の将来につなげる前提で自学を進めている印象。それに対する先生方のコメントも大変ありがたく、子供たちの心に一生残るものになっている。
3	学校や先生について	授業は分かりやすく工夫している。	授業は分かりやすく工夫している。	授業は分かりやすく工夫している。	3.47	3,4	2.83	3.25	**3.59**	3.26	−0.22	0.15	0.43	・ICTの活用などにより、視覚的にわかる教材提示、生徒の実態に合わせた学習内容の工夫を行い、分かる授業の提供を行っていく。	3	3	3	4	3	4	4			先生方が遅くまで残って仕事をされているのが心配という声があった。
		教師は相談しやすい雰囲気ができている。	困ったことがあったとき、気軽に相談できる。	困ったことがあったとき、気軽に相談できる。	3.13	3,1	3.05	3.08	3.23	3.40	−0.05	0.12	0.35	・職員の働き方、行事のスリム化、時間の確保などを行い、生徒とゆっくり話す時間を確保する。教育相談の時間を使って、一人一人に向き合う時間を確保する。										小中一貫の良さを町の広報などで積極的に知らせていくとよい。
		適切な言語環境を提供できている。			3.27			3.33			0.07			・職員研修を行い、言語環境の整備に努める。										正直で、責任感を持ち、行動している管方を目にします。今後も引き続きよろしくお願いします。
		安全な教育環境が保てている。		安全な教育環境が保てている。	3.33		3.22	**3.50**		3.28	0.17		0.06	・毎月の安全点検を実施し、施設の点検、整備を行う。										地域連携を更に進めてほしい。
		学校からの情報発信は十分できている。	学校からの情報発信は十分できている。	学校からの情報発信は十分できている。	3.40	3,4	3.24	**3.50**	**3.58**	3.34	0.10	0.14	0.11	・各担当、担任の通信の発行を次年度も行う。1月より導入した保護者等への連絡ツールやホームページを活用して、情報発信を行う。										心理的安定感が重要。それがあるので生徒たちが安心して自分の考えを表現できています。
		学校の取組や対応は、保護者から信頼を得ている。		学校の取組や対応は信頼できる。	3.20		3.16	3.17		3.36	−0.03		0.20	・地域や保護者からの相談や意見を真摯に受け止め、改善を図っていく。										
		PTAや地域の行事に協力できている。			3.13			3.25			0.12			・起業体験体験での地元企業との連携、まちづくり課等の企画のPR受け入れ、金栗マラソン大会への販売ブースの設置などにより、地域と連携した学校運営を行っていく。										
		学校には花や緑があり、きれいに整えられている。	学校には花や緑があり、きれいに整えられている。	学校には花や緑があり、きれいに整えられている。	3.73	3,6	3.40	**3.67**	**3.55**	3.38	−0.07	−0.05	−0.02	・季節ごとに花を植え、委員会を中心に花の管理をして、1年中花や緑がある学校になるよう取り組む。										
		小学生と中学生が楽しく交流している。	小学生と中学生が楽しく交流している。	小学生と中学生が楽しく交流している。	2.73	3,4	3.05	2.83	3.42	3.03	0.10	0.02	−0.02	・小中合同対面式や合同運動会を実施する。生徒会等で交流会の企画を行い、生徒主体の活動とする。 ・昼休みに小中一緒にサッカーのすることや、年齢やルール等を工夫して、児童生徒の主体的な交流を進める。。										
			運動会やほかの行事のときに、小学生と交流ができている。			3,4			3.34			−0.06		・生徒会役員選挙の立会演説会に参加する。 ・文化発表会が平日開催になる場合は、小学生（高学年）を合唱コンクールに招待する。 ・金栗マラソンでは、小学生はマラソンへ参加、中学生は、起業体験の活動にて参加する。										
		一貫教育のよさを生かした授業や活動に取り組んでいる。	一貫教育のよさを生かした授業や活動に取り組んでいる。	一貫教育のよさを生かした授業や活動に取り組んでいる。	2.60	3,9	3.04	2.83	**3.63**	3.00	0.23	−0.27	−0.04	・職員の数値が低いので、職員間の交流や小中学校間での授業参観など交流の場を多くする。。										
		生徒と向き合うこと（会話、相談等）は、できている。			2.80			2.75			−0.05			・職員の働き方、行事のスリム化、時間の確保などを行い、生徒とゆっくり話す時間を確保する。教育相談の時間を使って、一人一人に向き合う時間を確保する。										
4	働き方改革	定時退勤日は、17時30分までに退勤できている。			2.93			2.92			−0.02			・毎週水曜日を午前中5時間の特別日課とし、午後に研修等が入ることがあるが、事務整理等の時間を確保し、定時退勤ができるように次年度も行っていく。 ・定期的に業務について振り返りを行い、改善を進めていく。	その他 ・福祉活動を考えていくことで、町民とのふれあいの機会を作ることができないでしょうか。 ・読み聞かせ隊の活動を見学させていただきたい。素敵な活動です。大人でも聞きたいです。読み聞かせの事前指導で本の持ち方など、図書の小田先生の指導を受けていますか？ ・落ち着いた運営ができています。地域コミュニティの規模、社会の傾向等を踏まえた中での運営は大変さを感じます。地域の子供たちのよりよい育ちの為、協力していきます。 ・夏休みを利用して理解が不十分な生徒への指導はどうでしょう。帰省する大学生の協力を得ては。										
		働き方改革に意識して取り組んでいる。						2.92																